

平成 29 年度

第 3 回「あいパル」運営委員会報告

日 時：平成 30 年 2 月 20 日（火）19:00～20:30

場 所：上戸田地域交流センター「あいパル」多目的室 2.3

出席者：上戸田町会連合会 4 名、
サポーターズ倶楽部団体会員 2 名、一般公募 2 名、
戸田市 4 名（福祉総務課、協働推進課、生涯学習課、
図書館・郷土博物館）、
指定管理者「フレンドシップ上戸田共同事業体」 3 名
以上 計 15 名（欠席 1 名）

<開会あいさつ>

今回は前回、質問がありました図書館本館が改修工事のために休館している間の自習室利用者についての協議と、本年度最後の運営委員会になりますので、来年度以降のあいパルに期待する事を中心に委員の皆様にご討議いただきます。忌憚のないご意見をいただけますよう、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

●前回の協議内容について

- ・ミニコミ誌「PALDISE」について、協議結果を踏まえた変更点
 - ①町会の回覧板に綴じる際に読んでいただけるよう 2 月 1 日号から左綴じにした。
 - ②親子で読んで楽しめるように、あいパルフェスタを周知する紙面に昨年写真の掲載して、すごろく形式にした。

議題 1：戸田市立図書館本館の休館に伴う、 上戸田分館個人用閲覧席の利用方法について

◎前回の委員会の中で、委員の方から

「図書館本館が 7 月から改修工事のため休館することから、自習室で勉強していた大勢の人が困るのではないか。何か対策はあるか。」との質問から今回の議題とさせて頂いた。

・戸田市立図書館本館について

- 大規模設備改修工事に伴う休館期間 7 月から 1 年 9 か月
- 閲覧席 23 席、新聞閲覧席 12 席 自習席 94 席
パソコン席 21 席

・上戸田分館の現状

- 個人用閲覧席 14 席 先着順
- 利用時間の制限なし。但し、15 分以上の離席は認めていない。
- 長時間による利用者で、閲覧席が埋まってしまう状況
- 一人でも多くの方が、公平なルールの下で、閲覧席を利用できる環境を整える必要があると思われる。
- 今回の本館の長期休館が新たなルールを検討・導入する良い機会と考えている。

<協議>

【閲覧席の使い方について】

- ・そもそも個人用閲覧席は、勉強する席ではなく、本を閲覧する席であり、本館の自習席と違い、勉強で長時間使用して良いのか。
- ・あきらかに図書館の本を使わず勉強だけをしている方には、その都度、閲覧席の利用の仕方について説明している。
- ・例えば、閲覧席では一切勉強できないようにする。あいパルの部屋で、たまたま空いている部屋があった場合は、開放すればいいのではないのか。
- ・あいパルは、当日予約ができる施設で、土曜日曜は当日予約で借りづらい方も結構ある。
- ・図書館の本を使って勉強したい人もいるのではないのか。

- ・図書館の資料を使って調べものをしているのか、単に勉強だけをしているのか、見た目では区別がつけられない。
- ・純粋に図書館の本を閲覧したい方から、閲覧席が利用できないという、ご意見や苦情は今までになかったか。
- ・「離席は 15 分まで」のルールができる前はあったが、現在はない。フリースペースや貸出有料施設の利用をご案内している。

【時間制限について】

- ・調べものと勉強かは完全に見極めることが難しい。純粋に図書館の本を閲覧したい方が使えない状況が発生する環境を少しでも改善できるとすれば、利用時間に制限を設ける方法となるのではないか。
- ・娘が本館の自習席をよく利用している。土日などは朝から 1 日利用している場合もある。時間制限を設けると、使い勝手としてはあまり良くないのではないか。
- ・おおよその閲覧席の利用時間の現状は、3 時間以内の方が全体の 7 割で、残り 3 割の方が半日程度だと推定できる。1 日約 40 人程度が閲覧席を利用していることになる。最大 3 時間までの時間制限を設けたとした場合、最低でも 56 人が利用できることになり、現状よりも利用人数が 16 人増加することになる。
- ・16 人の利用者を増やすために、それまでの利用者の 40 人は使いづらくなつたと感じる。本館を使っていた方は、16 人増えても満足はしないのではないか。
- ・本館を利用していた方すべては分館で対応できないため、たった 16 人かも知れないが、現状よりも利用できる人が増えるのは、一定の意味があるのではないか。
- ・時間制限で、例えば 3 時間利用することができるということで利用していて、途中で帰ってしまった場合はどうするか。
- ・利用時間の最大が 3 時間までであって、最初から 1 時間の方は 1 時間で予約してもらう。

- ・予約方法はどうすればいいか。
- ・予約をして席が空くまで待って、空いたところから座っていくやり方よりも、先の時間が予約できるやり方がよいのではなか。
- ・予約者が一番困るのが、いつ空くかわからないという状況ではないか。
- ・スポーツセンターのランニングマシンも人気があり予約制だが、用紙の空いている時間帯に使用したい時間に名前を書くやり方になっている。予定より早く帰る場合は記入し、空いている時間が分かる。
- ・予約制の席と予約制でない短時間利用（勉強や長時間の調べ物は不可）の席の 2 種類を設けてはどうか。

【上戸田分館以外の場所について】

- ・分館以外の場所をどこか開放できないのか。
- ・あいパールの個人学習室以外で勉強できるスペースは、3 階ラウンジ、2 階高齢者サロン、多世代交流スペースがあるが、勉強だけをするスペースではない。
- ・あいパールだけではなく、本館はそもそも新曽にあるため、その周辺の公民館など他の施設にも声を掛けて、どこかひと部屋でも開放して頂けると市民としては有り難い。
- ・こどもの国には中高生が勉強できる部屋がある。あいパールからも積極的にご案内をしていく。

本日、皆様から頂いたご意見やご提案を参考にして、今後の上戸田分館個人閲覧席のよりよい利用について、引き続き検討していく。

議題 2 : 今後のあいパルに期待すること

- ・戸田にこんな施設があるということが、素晴らしい。新曽地区では、あいパルへ行ったことがない人もまだいるので、あいパルのような施設がほかにもあるといいよね、と思えるような先駆的な運営をして、これからも頑張ってください。
- ・あいパルがオープンしてから、今までで約 50 万人が利用しているということは、戸田市民が 14 万人なので、すべての市民が 3 回はこのあいパルに来ている計算となり、凄いと感じる。場所も良く、建物も綺麗で、益々多くの人に利用されると思うので、ぜひ頑張ってください。
- ・あいパルは公民館の機能も担っており、とても色々な工夫をして取り組んでいる。引き続き、多くの方に知って頂くよう、これからも取り組んで頂きたい。
- ・視聴覚ライブラリーを活用した映画会の実施や本館所蔵の大型絵本を使ったおはなし会の実施など、図書館が持つ資産をよく活用している。今後とも引き続き活用して頂きたい。
- ・人に来てもらうということが、如何に大変かという経験をしているが、福祉センターの公民館祭で 1,000~1,500 人来れば凄いと感じていた。あいパルのイベントでは 5,000~6,000 人の来場者という、この数字を見ると本当に頑張っていると感じる。今後も引き続き、盛り上げてもらいたい。
- ・新しく、色々なことに取り組んでいるあいパルなので、男女共同参画を知らないで来館された人に、男女共同参画が素晴らしいことだと思ってもらえるような取り組みを行って頂きたい。また、最近あいパル周辺にオシャレなお店がいくつかできているので、あいパルのような建物ができると、まちもオシャレになっていくと感じた。あいパルがそうした拠点として、波及効果が広がっていくようなかたちになるよう、これからも頑張ってください。

- ・あいパルが上戸田地区では凄く定着した感じがする。上戸田地区にはあいパルに行ったことがない人は、私のまわりにはいない。建物も素晴らしいが、それを活かすような飾り付け、レイアウトがとても工夫されている。カフェにも少し食べ物があると長く居られる。
- ・今、市では公共施設の管理を民間に任せているが、民間が一生懸命努力していることを感じる。地元の自治会・町会もできることは協力していきたい。あいパルは評判が良いので、これからも頑張ってください。
- ・われわれ町会と共に良いまちづくりの中核となって進んで頂ければ、有り難い。また、あいパルとこどもの国は、昔の戸田と違ったイメージで、新しい戸田を作っていく、パイオニア的存在となってもらいつつある。広い視点に立って、先駆的な活動で逆に私たちに知らせてくれる存在になって欲しい。
- ・戸田第一小学校と連携した活動や地域の一員としてコミュニティスクールのメンバーとしても参加頂いており、今後益々相互の関係が深まると考えている。町会としてはあいパル広場の活用を考えていきたい。夏祭りについても、相談させて頂きたい。

<閉会あいさつ>

3 回に渡る運営委員会のご出席と、活発で様々な貴重なご意見を頂き、ありがとうございました。実現できることは形にして、改善できたと思っています。任期満了後も利用者として、町会として、様々な立場でこれからも関わって頂き、今後もお意見などお待ちしております。

平成 30 年度 あいパル運営委員会 一般公募委員 募集

- ・年 3 回の会議に出席してあいパルの運営について協議
- ・委員の皆さまの発見を尊重し、多くの市民の方のための、より良いあいパル運営について、考えていきたい方を募集
- ・戸田市在住または、在勤
- ・市議会議員、職員及び他の附属機関等の委員でない方

